

令和6年度 第2回 関東地方整備局事業評価監視委員会 審議結果

1. 日 時 令和6年9月11日(水) 14:00~15:30
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館14階「災害対策本部室」
3. 開催方式 対面・Web会議併用
4. 出席者

[委員長]

久保田 尚 (埼玉大学名誉教授・日本大学客員教授)

[委員]

朝日 ちさと (東京都立大学都市環境学部都市政策科学科教授)

清水 繁 (東京商工会議所地域振興部長)

竹内 智子 (千葉大学大学院園芸学研究院准教授)

原 珠里 (東京農業大学国際食料情報学部国際食農科学科教授)

二村 真理子 (東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授)

山崎 誠子 (日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科准教授)

横山 勝英 (東京都立大学都市環境学部都市基盤環境学科教授)

若井 明彦 (群馬大学大学院理工学府環境創生部門教授)

(敬称略、五十音順)

[特別委員]

後藤 孝夫 (東日本高速道路株式会社事業評価監視委員会委員)

[関東地方整備局]

局長 岩崎、副局長 増田、企画部長 渡邊、道路部長 野坂、環境調整官 森山

[東日本高速道路株式会社]

関東支社副支社長 白井、関東支社建設事業部長 宮野

5. 審議結果

1) 再評価

- ・対応方針（原案）の審議（全7件）
- ・事務局が説明した再評価対象事業7件は、対応方針（原案）の通り了承された。

<評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	対応方針 (原案)	審議 結果	委員からの主な意見
道路	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道（川島～大栄）	関東地方整備局 東日本高速道路株式会社	継続	了承	・神崎PA付近の軟弱地盤対応など、不確実な事象に対してリスク管理やリスクに対する費用を事前に計上する必要があるのではないか。
道路	一般国道6号 千代田石岡バイパス	関東地方整備局	継続	了承	・特になし
道路	一般国道50号 結城バイパス	関東地方整備局	継続	了承	・特になし
道路	一般国道50号 下館バイパス	関東地方整備局	継続	了承	・特になし
道路	一般国道50号 協和バイパス	関東地方整備局	継続	了承	・特になし
道路	一般国道17号 本庄道路	関東地方整備局	継続	了承	・特になし
道路	一般国道17号 本庄道路（Ⅱ期）	関東地方整備局	継続	了承	・特になし

[その他の意見]

- ・各事業において少額でもコスト縮減の取り組みを説明する必要があるのではないか。
- ・環境面に配慮した道路整備の便益が評価されるような手法も検討していただきたい。